

報 告 事 項

第74回国民体育大会茨城県準備委員会副会長及び常任委員の変更

平成26年7月9日から平成27年2月16日までの間における副会長及び常任委員の変更については、下記のとおりである。

第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第12条第9項により準用する第8条第3項の規定により報告する。

○ 副会長

機 関 ・ 団 体 名 お よ び 役 職	新 任 者	旧 任 者	変 更 年 月 日
茨城県議会議長	細谷 典幸	飯塚 秋男	平成27年1月16日
茨城県教育委員会委員長	関 正樹	柳生 修	平成26年12月25日

○ 常任委員

機 関 ・ 団 体 名 お よ び 役 職	新 任 者	旧 任 者	変 更 年 月 日
茨城県議会副議長	山岡 恒夫	菊池 敏行	平成27年1月16日
茨城県議会総務企画委員会委員長	伊沢 勝徳	福地 源一郎	平成27年1月16日
茨城県議会防災環境商工委員会委員長	館 静馬	横山 忠市	平成27年1月16日
茨城県議会保健福祉委員会委員長	石田 進	鈴木 亮寛	平成27年1月16日
茨城県議会農林水産委員会委員長	西野 一	村上 典男	平成27年1月16日
茨城県議会土木企業委員会委員長	神達 岳志	館 静馬	平成27年1月16日
茨城県議会文教警察委員会委員長	石井 邦一	萩原 勇	平成27年1月16日
茨城県総務部長	菊地 健太郎	福田 毅	平成26年7月22日
茨城県警察本部長	鈴木 三男	大平 修	平成27年1月27日
公益社団法人日本青年会議所関東地区 茨城ブロック協議会会長	大高 勝利	杉田 周平	平成27年1月1日

第74回国民体育大会競技別リハーサル大会開催基準要項

競技運営専門委員会に委任された本事項について審議の結果、以下のとおり決定されたので第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第13条第2項の規定により報告する。

1 趣 旨

この要項は、第74回国民体育大会（以下「国体」という。）における各競技会の円滑な運営を資するために、会場地市町村と関係競技団体が実施する競技別リハーサル大会（以下「大会」という。）に関して基本的な事項を定める。

2 目 的

大会の目的は、次のとおりとする。

- (1) 会場地市町村及び関係競技団体の競技会運営能力の向上を図り、国体の円滑な開催に資する。
- (2) 県民の国体及び競技に対する関心を高め、理解を深めるとともに、国体開催の機運醸成を図る。

3 開催期間及び回数

大会は、会場地市町村と関係競技団体が協議の上、各会場地において平成30年度から国体開催時までの間に、原則として1競技につき1回実施できるものとする。

4 大会の開催

大会は、会場地市町村及び関係競技団体が協力して開催するものとし、分散開催の競技については、複数の会場地市町村により共同で実施することができるものとする。

5 大会の規模

大会は、原則として参加者数及び競技役員数が国体の規模を上回らないものとする。

なお、これによらない場合（中央競技団体がリハーサル大会として位置づけている全国規模の大会がある場合など）は、茨城県準備（実行）委員会（以下「県委員会」という。）と別途協議するものとする。

6 大会の運営

- (1) 大会は、国体における各競技会に準じて運営する。
- (2) 大会に使用する施設は、原則として国体で使用する施設とする。
- (3) 大会は、会場地市町村及び関係競技団体の実情に応じたものとし、双方が協力して創意工夫することにより、簡素で効率的な運営に努める。

7 大会の経費

- (1) 大会の経費は、会場地市町村及び関係競技団体が負担するものとする。
- (2) 大会は、華美、過大にならないよう留意し、その経費については、目的が達成できる必要最小限にとどめるものとする。

8 開催の手続き

大会を開催する会場地市町村は、関係競技団体と協議の上、大会開催申請書を県委員会に提出し、承認を求めるものとする。

なお、提出する申請書及び提出期間については、別に定める。

9 その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項については、別に定める。

**第74回国民体育大会
デモンストレーションスポーツ実施競技及び会場地市町村第三次選定**

競技運営専門委員会に委任された本事項について審議の結果、以下のとおり決定されたので第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第13条第2項の規定により報告する。

	競技名	主管団体	会場地市町村	使用予定施設
1	ウオーキング	茨城県ウオーキング協会	五霞町	利根川・江戸川河川敷コース
2	グラウンド・ゴルフ	茨城県グラウンド・ゴルフ協会	かすみがうら市	あじさい館コミュニティ広場 多目的運動広場多目的グラウンド
3	少年軟式野球	茨城県軟式野球連盟	境町	さしま環境管理事務組合野球場
4	ソフトバレーボール	河内町体育協会	河内町	河内町農業者トレーニングセンター
5	ディスクゴルフ	茨城県ディスクゴルフ協会	美浦村	光と風の丘公園
6	パンポン	日立市パンポン普及推進協議会	日立市	日立市池の川さくらアリーナ

【参考】

競技の概要

1	ウオーキング	参加者の体力に応じて5～10km程度の距離を歩く。歩くことを通して、健康づくりやグループでのコミュニケーションを図ることを目的としており、安全に誰でも参加でき、肥満の予防やストレスの解消につながる。有酸素運動の代表とも言われている。
2	グラウンド・ゴルフ	専用のクラブ、ボール、ホールポスト、スタートマットを使用して、ゴルフのようにボールをクラブで打ち、ホールポストにホールインするまでの打数を数え、勝敗を競う。場所によって距離やホールポストの数を自由に設定でき、ルールも簡単なため、どこでも、だれでも手軽に楽しむことができる。
3	少年軟式野球	小学生男女を対象とした軟式野球で、正式競技より小さい少年野球用のグラウンドで行う。正式競技は、9回までイニングを行うが、少年野球は通常7回までで行うことが多い。ボールは、発達段階に合わせて学童用のC号球を使用する。
4	ソフトバレーボール	ソフトバレーボールは、ネット越しにゴム製の柔らかいボールを打ち合い、決められた点（1セット15点）を早く得点することを競う。1986年に日本バレーボール協会がソフトバレーボールの全国的な展開を決定し、生涯スポーツとして普及している。
5	ディスクゴルフ	ディスクゴルフは、フリスビーの愛称で知られるフライングディスクを使用した競技のひとつで、いかに少ない投数でゴールに入れられるかを競う。ディスクは空中を飛ばすだけでなく、地面を転がしてもOK。地形と風を読む力、そして技の豊富さが勝敗を分ける。ディスクを投げることができれば誰でも気軽に楽しめることと、ディスクを飛ばす爽快感が人気で年々競技人口も増加中である。
6	パンポン	「パンポン」は、縦7m、横2.5mのコートで、中央に木製のネットを置き、軟式テニスボールを板切れで打ち合う卓球とテニスをミックスしたような素朴なスポーツ。大正10年ごろ、日立市で発祥し、後に「パンと打って、ポンと弾む」ところから「パンポン」と名付けられ、企業や小中学校などで楽しまれ、どこでも、だれでも、手軽に出来るスポーツとして広く親しまれている。

第74回国民体育大会 マスコットキャラクター愛称の決定

広報・県民運動専門委員会に委任された本事項について審議の結果、以下のとおり決定されたので第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第13条第2項の規定により報告する。

〔 募集期間 平成26年7月9日（水）～9月9日（火）
応募総数 6,917件 〕

いばラッキー

（選定の趣旨）

- ・ 茨城（いばらき）をイメージでき、馴染みやすく、親しみやすい。
- ・ ラッキー星のかけらや幸運を届けるというプロフィールに合っている。
- ・ ひらがなを使用することでキャラクターの雰囲気にも合う。



第74回国民体育大会
マスコット「いばラッキー」

＜プロフィール＞

はるかな未来に、幸運のエネルギーでできたラッキー星がある。その星のかけらが弾けて、地球の茨城にやってきた。

茨城（イバラキ）は、ラッキー星と名前がちょっと似ていてずーっと気になっていた。

みんなに幸運を届けることが大好きで、好奇心が旺盛！頭にあるアンテナで幸運の届け先をいつも探している。

手を振ると左手の緑のハートからは「夢を描くパワー」を、右手のオレンジのハートからは「勇気のパワー」を発することができる。

頑張っているひとを見るとアンテナが反応！背中の翼でどこへでも行って、輝くみんなに夢と幸運を届けます！

○最優秀賞

いばラッキー

応募者：長崎県長崎市 ^{よしおか}吉岡 ^{ひろゆき}浩幸 様

※ この作品には215名の応募があり抽選で入賞者を決定しました。

○優秀賞

イバラッキー

応募者：水戸市 ^{いがらし}五十嵐 ^{れいか}麗華 様

※ この作品には420名の応募があり抽選で入賞者を決定しました。

○優秀賞

ゆめキラちゃん

応募者：かすみがうら市 ^{よこて}横手 ^{きらり}星 様

○優秀賞

ばラッキー

応募者：埼玉県富士見市 ^{いわた}岩田 ^{あきひろ}明弘 様

第74回国民体育大会 愛称・スローガン規定書体の決定

広報・県民運動専門委員会に委任された本事項について審議の結果、以下のとおり決定されたので第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第13条第2項の規定により報告する。

いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

(選定の趣旨)

- ・明るくて元気なイメージが国体にあっている
- ・マスコットキャラクターのふんわりした雰囲気と相性がよい

第74回国民体育大会 花いっぱい運動推奨花の決定

広報・県民運動専門委員会に委任された本事項について審議の結果、以下のとおり決定されたので第74回国民体育大会茨城県準備委員会会則第13条第2項の規定により報告する。

番号	花の名前		開花期間	花の色	特徴
1	インパチェンス		6～10月	桃,赤,橙,紫	半日陰でも十分育ち高温多湿にも強い。日当たりの良くない場所の花壇やプランター植えにも向いている。
2	ガーデンマム		9～10月	白,赤,桃,橙,黄	庭植え用に改良されたキクで、育てやすい。半球状に育ち、花付きが良い。キクの中でも、茨城県の小菊の作付け面積は、全国第2位。
3	カンナ		7～10月	白,赤,桃,橙,黄	高温を好み、真夏の直射日光下でもよく育つ。大型種は花・葉が大きく存在感がある。矮性種は草丈50cmほど。昭和49年の茨城国体では、沿道沿いに多く植えられた。
4	コキア (ホウキギ)		8月	緑,赤	葉全体が夏は黄緑色で涼しげなイメージがあり、秋からは赤色に変わり長く鑑賞できる。多くの観光客が訪れる国営ひたちなか海浜公園で見られる。
5	コスモス		7～11月	白,桃,赤,黄	強健で栽培しやすく花壇、プランターのほかにも沿道にも植栽できる。花色、草丈とも品種が豊富。
6	サルビア		7～10月	白,赤,青	夏から秋にかけて開花し、育てやすく丈夫で、花壇、プランター用としてよく利用されている。スプレンド系は草丈がほどよい高さで汎用性に富む。ファリナセア系(ブルーサルビア)は草丈が高いので、花壇後方や中央に植栽できる。
7	ダリア		7～10月	白,桃,赤,橙,黄,紫	多くの品種があり、花の大きさや色などが非常に豊富。日当たりの良い場所を好むが、暑さにはやや弱い。
8	ニチニチソウ		6～10月	白,桃,赤,橙,黄,紫	初夏から晩秋まで開花する。暑さと乾燥に強く、真夏の炎天下でも花を咲かせる。
9	バーベナ		5～10月	白,桃,赤,紫	春から秋の長期間開花する。宿根草タイプは強健で育てやすく、路地植えにも適している。日当たりと風通しの良い場所で育てる。
10	ペチュニア		4～10月	白,桃,紫	初夏から秋まで長い間次々と花が咲く。色や種類が豊富。花壇、プランターのほか、釣り鉢にも利用できる。
11	ポーチュラカ		6～10月	白,桃,赤,橙,黄,紫	夏から秋まで花が咲く。暑さと乾燥に強く、炎天下でも花を咲かせ続け、育てやすい。車の通行量が多いところでも育つ。草丈は高くならず横に這うように伸びる。
12	マリーゴールド		6～10月	赤,橙,黄	切り戻し等により開花最盛期の調整がしやすい。花数も多く、丈夫で栽培しやすい。タネからでも育てやすい。